

10806ゴム製品製造業における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2020	1	13 ～ 14	プレス機でブロフを製造するため、機械に金型をセットしようと押したところ、勢い余って奥に動き、取っ手から手を離すのが遅れ、金型の取っ手とプレス機の柱に左手小指が挟まり、創傷を負った。	19	7	154	50～ 99
2	2020	1	8 ～ 9	工場で、プレス機から型を取り出すためクレーンで吊り、クレーンのフックが外れ、型が左手親指の上に落下し骨折した。	35	4	211	50～ 99
3	2020	1	18 ～ 19	工場で、カレンダー作業中、休憩のためロール速度を下げ、上段と下段のロール間に右手首を巻き込まれ負傷した。	47	7	169	1000 ～ 9999
4	2020	1	12 ～ 13	工場内で、金型をひねる作業中、手の力ではハンドルが回らず、足を掛けた際、腰椎捻挫を負った。	19	19	921	50～ 99
5	2020	1	11 ～ 12	事業所内で、裁断機でゴム板を裁断中、ゴム片を取ろうと手先を差し込んだとき、スイッチが入っていて左手人差し指を切断した。	41	8	169	30～ 49
6	2020	1	12 ～ 13	押出工程によるダイホルダー（口金）の交換作業で、取り出しボタンを押してもダイホルダーが出てこなかったため、機械周りの状態を確認するために近付いた際、ダイホルダーが落下して右足に当たり、腓骨を折った。	42	4	521	1000 ～ 9999
			11	工場で旋盤の機械で研磨する作業をしていたとき、ゴムローラー				

7	2020	2	12	に付着していたゴムクズを取り除こうとした際、機械を停止せずに手を伸ばしたため、ゴムローラーと砥石に人差し指を巻き込まれ、左手人差し指に創傷を負った。	58	7	151	30～ 49
8	2020	2	12	11 タイヤ成型中、自動運転しているタイヤにゴム液を塗布しようとして近づいた際、足下のフットペダルにつまずき、前のめりになって、右肩がタイヤに接触し、回転しているタイヤに巻き込まれて、腰から地面に叩きつけられ、腰椎脱臼骨折を負った。	47	7	169	300 ～ 499
9	2020	2	14	13 シャーで材料をカットする作業後、材料の切れ端を取り除いていた際、非常ボタンを押して機械を止めたつもりが止まっていなかったため、刃が落ちてきて左手示指・中指・環指を切断した。	55	8	156	30～ 49
10	2020	2	3	2 製品の検査工程で作業中、梱包のためハンガーから製品4本（1本約2kg）を取って、後方の容器に入れる作業を前かがみで行っていたところ、腰や背中に痛みを感じ、椎間板損傷を負った。	37	19	921	100 ～ 299
11	2020	2	9	8 金型置場で、金型を取り出し台車に載せる際、金型が滑り指を台車の上に挟み、左手小指に裂傷および骨折を負った。	29	7	391	50～ 99
12	2020	3	1	0 事務所棟の通路で、警備システムのセキュリティをセット後歩き出そうと左足を踏み出したとき、すり足状態となり床面に引っ掛かり左側にひねるようになり傾いた。その際、転倒して左足首、腓骨および頸骨を折った。	59	2	391	300 ～ 499
13	2020	4	12	11 工場の機械で作業中、ロールを取り外すときに落下させて指を挟み、左手人差し指に創傷、骨折を負った。	42	4	163	1～9
14	2020	4	14	13 精練をする機械（ロール機）の前でゴムの材料を練るとき、ロール機に異物を見つけ、ゴミを取ろうとした際に、手袋の先がロールに挟まり、左手親指に挫滅創を負った。	24	7	163	50～ 99
				工場内で、二人一組になり、消しゴムの原料であるゴムシート				

23	2020	5	1 ～ 2	成形作業時、材料を片付けるために大型成型機に上って材料を切り、下りようとしたところ階段を踏み外して落下し、右踵を骨折した。	44	1	413	500 ～ 999
24	2020	6	9 ～ 10	工場内で、ゴム原料からゴムシートを精製し、シートを寸法に合わせて切断していた。その際、ゴムを温めるための蒸気が作業台の下から噴出したのに驚き、持っていたカッターで右手親指を切った。	26	8	364	10～ 29
25	2020	6	9 ～ 10	原材料のゴムシート端材をシートに再形成するため、両手に皮手袋を着用し、ロール機の回転体の上部から端材をまとめて投入していた。その際、左手が回転体に巻き込まれ、全指を切断した。	77	7	163	10～ 29
26	2020	6	9 ～ 10	高さ1.3mの作業台に登り、蛍光灯のホコリを落とす作業を行っていた。蛍光灯を見ながら移動していたため足を踏み外し、樹脂製のパレットの上に落下し、左肘を開放骨折した。	29	1	416	10～ 29
27	2020	7	16 ～ 17	防振ゴムの生産で加硫する前の製品にブラダーを挿入する作業で、ブラダーに附帯する金具が破損・脱落した。その際、金具とブラダーの間に左手中指を挟んで切断した。	39	7	169	1000 ～ 9999
28	2020	7	9 ～ 10	工場内の材料準備裁断作業場で、ゴム材料裁断作業中にゴム材料に付着した異物を取り除くとき、機械の完全停止を怠り、安全装置（カバー）下部より手を入れて取り除こうとした。その際、指が刃先を越えたため、左手第2指、第3指、第4指を切断した。	44	7	169	10～ 29
29	2020	7	15 ～ 16	原料を練るロール作業中、左手首をひねって挫傷を負った。	57	19	529	1～9
30	2020	7	16 ～ 17	工場裁断エリアで、自動切断機を使用し、ゴム材料の予備成形でゴムを切断していたところ、刃物部分に手を入れてしまい、右手母指・示指を切断した。	38	7	156	10～ 29
			11	客先工場内で自社の3tトラックの荷台にシートを掛け、荷台から飛				

31	2020	8	～ 12	び降りたときに、足を滑らせて左足首をひねり捻挫した。また、 右足踵も強打して骨挫傷を負った。	62	3	416	1～9
32	2020	8	～ 13	仕上室で、仕上機のユニット交換中、スピナハンドルでネジを 緩める際、左手が滑り、工具に右手親指と人差し指の間が挟ま れ、指間腔損傷を負った。	33	7	364	50～ 99
33	2020	8	～ 4	自動車用ブレーキホース製造で、外被樹脂剥離機マンドル抜き工 程で、ピーリング機にトラブルが発生し、処置をしようと機械を 移動しているときに、設備の基礎部分を左足で蹴飛ばし、左足小 指を骨折した。安全靴は履いていたが、カバーの無い部分を負傷 した。	34	3	169	100 ～ 299
34	2020	8	18 ～ 19	事業所内でタイヤ製造作業中、タイヤ異常部の確認をしていた 際、足踏みスイッチの操作を誤ったため、間違った方向にドラム が回転し、右手がローラーとタイヤの間に巻き込まれて、小指を 骨折し、薬指に切創、手首・掌に圧迫を負った。	39	7	169	500 ～ 999
35	2020	8	16 ～ 17	事業所で温調装置のホース交換作業中、ホース継手を取り付ける ため、スパナで締め込みをしていた際、別のホースの継手部が破 損して、温水（約80℃）が左腕・左胸部・左踵部に掛かり、火傷 を負った。	29	11	713	500 ～ 999
36	2020	9	5 ～ 6	工場中、自動車部品（ゴム製品）の製造作業中、治具（30cm）が はめ込めず、左手で力を入れた際、手が滑り、金属部分に左手の 甲を打ち、左橈骨を折った。	18	3	364	100 ～ 299
37	2020	9	10 ～ 11	製品の箱詰め作業中、ローラーコンベアの奥に仮置きしていた箱 を取り、ローラーコンベアを跨いだ際につまずいて転倒し、左膝 蓋骨を折り、左肩腱板損傷、頭部打撲を負った。	49	2	224	500 ～ 999
38	2020	10	15 ～ 16	金型洗浄工程の床上クレーン（2t）で金型を2点吊りで移動してい るときに、吊り荷のバランスが崩れて金型が反転し、上型（250 kg）が500mmの高さから落ちた。その際、咄嗟に左手で支えようと し、枕木と上型の間で左手が挟まれ、左手第2指に開放骨折、裂	42	4	612	100 ～ 299

				傷、第3指に骨折、第4指に打撲を負った。				
39	2020	10	17 ～ 18	工場で、製品の加硫準備のため台車を移動する際、台車置き場が暗くフォークリフトの爪先がよく見えない状態のため、ライトを持って爪を合わせるようにしていた。しかし、運転しにくいため近くにいた被災者にライトを渡し、爪を合わせるためにバックした。被災者がフォークリフトの後方に移動していたことに気付かず、7tのフォークリフトをバックさせた。その際、被災者は、リフト後輪で右足の安全靴の上から爪先・甲の部分にかけて踏まれ打撲傷を負った。	19	7	222	50～ 99
40	2020	10	21 ～ 22	製品を保管場所へ運んで積み上げていた際、製品のずれを直すために跨って足で固定していたところ、荷崩れを起こして右足甲に製品が落ち、骨折した。	37	4	529	30～ 49
41	2020	10	18 ～ 19	カット装置のシャープナー位置調整時、六角レンチで土台のネジを緩めていた際、手が滑ってカッター刃に接触し、左手親指に創傷を負った。	26	8	169	100 ～ 299
42	2020	11	14 ～ 15	準備中、作業位置に戻るとき、エプロンに金型が引っ掛かり、金型が右足親指に落下して骨折した。	48	4	391	10～ 29
43	2020	11	11 ～ 12	工場内ロール造粒エリアで製品製造中に使う包丁のような道具が、木の柄の部分から外れたため、軍手をした左の手の平で、刃の部分を押戻そうとしたときに刺さり、切傷を負った。	37	8	364	30～ 49
44	2020	11	4 ～ 5	金型を積んだ専用台車を引っ張って移動中、段差で台車が倒れた際、避け切れず台車の取っ手部分に足を挟まれ、左大腿骨および右足甲を骨折した。	50	5	362	50～ 99
45	2020	11	17 ～ 18	新型コロナウイルス発症した従業員と同職場で作業をしていた。後日、同職場にコロナ陽性者が発生したことにより、PCR検査を実施したところ、陽性と判定され、新型コロナウイルス感染症を発症した。	88	90	911	1000 ～ 9999

46	2020	12	5 ～ 6	工場で、金型の上型吊り上げ作業中、治具で上型を強制的に外す際、上型が飛び左足へ落下した。その際、左足親指付け根、第2指関節を骨折した。	33	4	222	50～ 99
47	2020	12	17 ～ 18	工場で、ホースにラベルを貼る作業と、耐圧試験機にホースをセット後、突然意識を失い、倒れ、頸椎・肋骨を折った。	38	2	391	100 ～ 299
48	2020	12	1 ～ 2	台車の上で、大型製品タイヤのバーコード照合を行い、作業後に降りる際、動力車の爪に引っ掛かって転倒し、右手を床について肘を脱臼、靭帯断裂を負った	39	2	229	1000 ～ 9999

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。